



日本・フィンランド友好プロジェクト2009

今年もフィンランドの サンタクロースが 夢を届けにやってきました!



© Joulupukki-tv.com Oy photo: T. Lappealainen

日本とフィンランドを友好の架け橋でつなく

日本・フィンランド友好プロジェクト



わかさ生活が行っている「日本・フィンランド友好プロジェクト」は、2005年9月に、サンタクロースが住むことで有名な北欧フィンランドへ「もみの木」を植樹したことから始まりました。その年のクリスマス、「もみの木のお礼に」と、フィンランドからサンタクロースが来日し、たくさん子どもたちに夢を届けてくれたのです。

本場フィンランドからサンタクロースを日本へ招待する活動も今年で5年目。

今年は、**12月10日(木)～17日(木)**の1週間で京都、丹波、福知山、そして北欧館を訪れました。



サンタクロースの訪問を心待ちにし、事前にサンタさんのこと、サンタさんの故郷、フィンランドのことを勉強していた学校もたくさんありました。それぞれの学校では、サンタさんが来る前になると、みんなそわそわ。「サンタさ～ん!!」との呼び声に誘われ、鈴の音と一緒に登場したサンタさんに、みんなビックリ! 「サンタさん大きい!」「ホントにおひげが長いんだね」そんな声も聞こえてきました。

まずは、サンタさんからサンタさんの故郷、フィンランドのことや、トナカイのこと、サンタさんのお手伝いをしてくれる小人さんのことなどのお話が始まると、みんなの視線はサンタさんに釘付けに。

「今度はサンタさんに聞きたいことはあるかな?」とのサンタさんの言葉に、「はい!」大きな声でサンタクロースに質問する子どもたち! 「サンタさんのトナカイさんはどうして飛べるの?」「家にエントツがない時はどうやってお家に入るの?」「サンタさんはどうしてみんなにプレゼントをあげているの?」と目を輝かせて聞いていました。サンタクロースもそんな子どもたちの笑顔を見て、とても嬉しそうな顔をしていました。



<京都> 12/10(木)~12/11(金)



サンタさんからみんなへプレゼント。



サンタさんと逢えて思わずニコリ。



サンタさんって大きいなあ！

<北欧館> 12/12(土)~12/13(日)



烏丸店への訪問にみんなビックリ！



サンタさんに逢うために店内には行列が！



サンタさんと僕だけのヒミツのお話。

<丹波> 12/15(火)・<福知山> 12/16(水)~12/17(木)



みんなを代表してプレゼントを受け取り、思わず笑顔がこぼれる子どもたち。



子どもたちからサンタさんにプレゼント！サンタさんも大喜びでした。



成美高校にはなんと約300人が集まりました！笑顔でサンタさんと握手！

サンタクロースの願いは、世界中の子どもたちが、平和な世界で健やかに幸せに過ごすこと。
「それ以上に大切なことはないんだ。だからこそ、子どもに夢と笑顔を届けるため、
世界中を訪問しているんだよ」とサンタクロースは話します。
たった1本の「もみの木」が、国境を越えて人と人をつなぎ、また新しい縁へとつながっていきます。
世界中の子どもたちに夢や幸せを与えてくれるサンタクロース。
私たちわかさ生活は、これからも日本とフィンランドの架け橋になって、子どもたちに
夢や希望をプレゼントする活動をサンタクロースと共に行って参ります。

